

授業力・教師力の守破離 四月だから守らせたいこと

連載⑧

大阪教育サークルはやし 荒井 賢一

何かを守るためには

何かを捨てないといけない

「全てを救おうとすると破綻する」こともある。
ある。

今回の新型コロナウイルスの感染が止まる兆しがない。

致死率の低い伝染病ではあるが、既往症の人や高齢者は死に至ることもあるので、感染をできるだけ防ぐための対策が必要にはなってくる。

ただ、学校が休校になり、さまざまな施設が休館し、多くのイベントが中止になることで、多大な経済的な打撃を受けていることも確かである。

「経済より命が大切だ」という考えは、最もなことにはちがいない。

なぜなら、国民の命を守るのが国家であり、弱者を見捨てるという選択を取れば、それはもう民主国家とはいえないからだ。

しかし、経済が破綻することで、より多

くの命が奪われることもある。

我々の生活は、そもそも生きる上では不
必要なものであふれている。

お菓子であれ、宝飾品であれ、遊園地の
アトラクションであれ、別になくても人は
生きていける。

だが、これだけを多くの人口（人の口）
を自給自足するだけの田畑があるわけでは
ない。

それゆえ、生きることを彩る unnecessary
のを生み出すことで、多くの人の仕事は成
り立っているともいえる。

それゆえの危機を今、迎えているわけだ。

四月だから守らせたいこと

「4月の学級経営 これだけは外せない！
く授業を通して身に付けさせる10のポイ
ント」

コロナの影響で、中止になった講座の一
つのテーマである。

授業を通して、子どもたちに身に付けさせたいことの第一は、

「教師の指示通りに動ける。」

ようにさせることである。

教師が「全員起立」と言ったとき、「なんで立たないといけないの？」と言って立ちとうとしなかったり、「ノートに書きます」と言ったとき、プリントの裏に書いたりする子がいると、授業は成立しない。

もちろん、教師の理不尽な指示まで従う必要はないが、四月の段階では、

「先生の指示は、みなさんを成長させるために出している」

ということを納得させながら、指示通りに動けるようにさせていかなければいけない。

ただ、この「指示通りに動ける」をゴリゴリ叱ってやらせるわけでない。

「すばやく指示通りに動けた子を取り上げ、ほめる」ということを通して、楽しくさせていく必要がある。

さらに、先生の指示通りに動いた方が、得だと思わせていく必要もある。

教師の指示通りに動いてみると、今までできなかったことができるようになった

り、分からなかったことが分かるようになっていたりするという体験が必要になる。

例えば、漢字も指書きから始めるとスツと覚えられた、というように。

教師が守るべき10のポイント

「教師の指示通り動ける」ことが、とても大切だが、そうさせるために、むしろ教師がどうすべきかで10のポイントを挙げてもいいだろう。

- ① 一時に一事で、指示する。
- ② 指示内容は易から難へとステップアップする。
- ③ 指示通りできたことをほめる。
- ④ 同じ指示をくり返す。
- ⑤ 指示する言葉を短くしていく。
- ⑥ 易の指示内容をやり直させろ。
- ⑦ 指示したことで達成感を持たせる。
- ⑧ 指示の趣旨を伝える。
- ⑨ ハンドサインでも指示する。
- ⑩ 教師の指示がなくても必要な行動が取れるようにしていく。

10のポイント以外に、教師の心構えというのもあるだろう。

例えば、「指示通りできない子に対してカリカリしない」とかである。

このようなことを模擬授業を通して、具体的に講座で伝えていこうと思っていた。

BCCKSで電子書籍づくり

例年の三月なら、学校の仕事以外に、学級開き・授業開きに向けての講座講師が数本あり、その準備に追われていた。

だが、今年はコロナの影響で、全てが中止になり、「何をしたらいいのか思いつかない」時間が増えてしまった。

そこで、現在絶版になっている『2つの発問で組み立てる授業』を電子書籍化しようと考えたのである。

最初は、一太郎で電子書籍化し、アマゾンのキンドルストアで販売できるように、手続きしようと思っていた。

しかし、一太郎でのリフロー形式変換がどうしてもうまくいかず、そこでストップしていた。(リフロー形式とは、文字の大

きさを自由に変更でき、それに合わせて、

一行の文字数や行数も変わる形式のこと。)

そんなある日、電子書籍及び紙の本の作成・公開・販売を行うことができるプラットフォーム「BCCKS (ブックス)」を見つけた。

このサイトを使うと、リフロー形式の本を割と簡単に作ることができる。

さらに、このサイトでは、作った本をキンドルストアで配信してくれるサービス(有料)がある。

キンドルストアへの配信には、税金や支払い処理などの複雑な手続きを必要とするのが、それをやってもらえるわけだ。

そして、一気に四冊の電子書籍を作ってしまったのである。

- (1) 『2つの発問で組み立てる授業』
- (2) 『授業づくり5つの心構えと指導法』
- (3) 『国語の授業づくりにおける5つの視点』
- (4) 『子どもが食らいつく道徳授業の組み立て方』

現在のアマゾンのキンドル本として、一冊五百円で販売中。ぜひ一読を。